



ひらの光一 くさかみやや子 わたべ和子 武藤みつえ やざわ英雄

市政へのご意見、ご要望をお寄せください。

発行：日本共産党柏市議会議員団 柏市増尾台1-2-16 ☎7176-3711 FAX.7176-3716

乗り換えなしで

市役所 病院に

行きたい。

2キロ先なのに「遠い」病院

「バスが不便で、布施新町から市立柏病院に行けない」という訴えを聞き、体験してみました。バスは午前中2本だけ。10時16分相駅行きに乗車。布施入り口で乗り換え。県道の横断歩道は信号がなく、交通量が多くて反対側に渡るのも大変です。市立高校行きのバスに乗車。直線2キロの市立病院まで30分以上かかりました。バスの便に都合よく診察が終わるわけではなく、帰りはタクシー。1700円近くかかるという



24	30
10	11
20	21
16	18
11	06

「バスの便が悪く、布施新町から市立柏病院に行けない」という訴えを聞き、体験してみました。バスは午前中2本だけ。10時16分相駅行きに乗車。布施入り口で乗り換え。県道の横断歩道は信号がなく、交通量が多くて反対側に渡るのも大変です。市立高校行きのバスに乗車。直線2キロの市立病院まで30分以上かかりました。バスの便に都合よく診察が終わるわけではなく、帰りはタクシー。1700円近くかかるという

我孫子駅発・柏方面布施ルート「あびバス」も試乗しました。細い住宅街の道を通り終点の布施回転広場まで30分。車体が低く高齢者も障害者も乗り降りしやすい。料金は150円。柏市内の利用者は「路線バスより安いし、家の近くで下車できて助かります」と話していました。



我孫子のあびバス

体験記

布施新町⇄市立柏病院

柏でも安くて便利なコミュニティバス実現を!



流山のぐりんバス

「市役所に行くにも病院に行くにも不便。なぜ柏だけコミュニティバスがないのか」高齢化がすすむにつれ、安くて便利なコミュニティバスを求める声は確実にひろがっています。

なぜ? 柏だけないの

日本共産党は早く実現をと毎年の予算要望でも議会でも主張しつづけています。市政を動かす大きな運動を起こしましょう。

まめバスは回数券だと91円。1日何回乗っても200円



関宿から中心市街地に向かう満員のまめバス

日乗車券で乗ってみました。市街地のバス停で乗車した杖の高齢男性は、座ると同時に降車ボタン。「区間だけと僕の足だと15分かかる。便利だよ」。回数券を使うと91円です。駅、病院などを経由して55分で「いちいのホール」到着。将棋の関根名人記念館を見学して帰路に。中心街に向かうまめバスは、座席がすぐ埋まり満員に。高齢者が乗ってくる運転手さんが「席をお譲りください」とアナウンス。高校生が立ちました。いい雰囲気です。



野田のまめバス

延べ乗客数が400万人突破の野田市のまめバス。日曜日の午前、市役所から関宿の「いちいのホール」まで200円の一日乗車券で乗ってみました。

柏市の方針は? コミュニティバスは軽視して路面電車?モノレール?公共交通網形成計画を策定中

市民アンケートでは「市内どこへでも移動できる路線バス・コミュニティバスの充実」(55.7%)が最も多い要望でした。柏市は「公共交通網形成計画」を策定中で、11月に素案をまとめる予定ですが、これに関係して3月議会で当局は、「柏の葉、柏駅、沼南の3拠点を結ぶ交通軸の確立強化が最も重要な施策」で、「定時性・速達性」の確保を目指して施策の展開を図ると答弁。この答弁からイメージされるのはモノレールやLRT(次世代型路面電車)。LRTは700億円から1000億円かかるうえにメリットが少ないとして宇都宮市で大問題になっています。最も要望の多いコミュニティバスは軽視して、最も要望の少なかった「路面電車」(11.2%)を最重要と考えているとしたら、市民は到底納得できません。

ジャンボタクシーと「カシワニクル」もっと安く、もっと便利に



ジャンボタクシー(上)とカシワニクル(下)



運行されています。逆井、南増尾、沼南の3コース。駅や公共施設を回っていますが、おとな1回200円かか

「柏駅までバスでも往復10円。気軽には出かけられない」。柏の路線バスでいちばん長い路線が沼南の「布瀬行き」です。野田のまめバスだと、関宿からでも往復182円。一日券だと200円。同じ合併した町なのに大きな違いです。柏市の南部ではジャンボタクシー(9人乗り)が

「カシワニクル」も走っています。片道300円または500円と割高です。ジャンボタクシーもカシワニクルも柏駅や市役所には乗り入れていません。もっと安く便利に、というのが、共通した願いです。

(くさか、武藤)